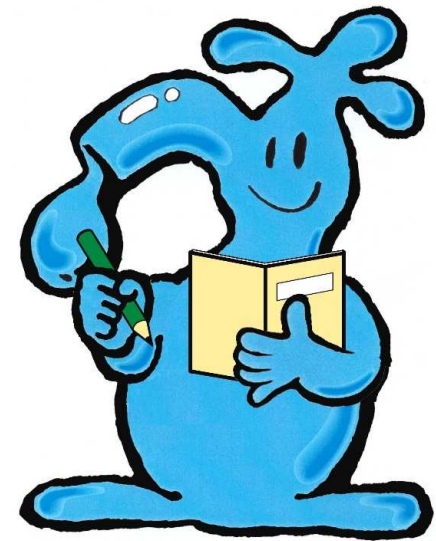


講演内容

- 豪雨災害による被害の概要
- 気象状況と土砂災害
- 水道施設の被害
- 復旧に向けた取り組み
 - ①断水の復旧対応
 - ・別所調整池系の復旧
 - ・桐陽台第一調整池の復旧
 - ②応急給水活動
 - ③濁度3000度への対応
- 今後について

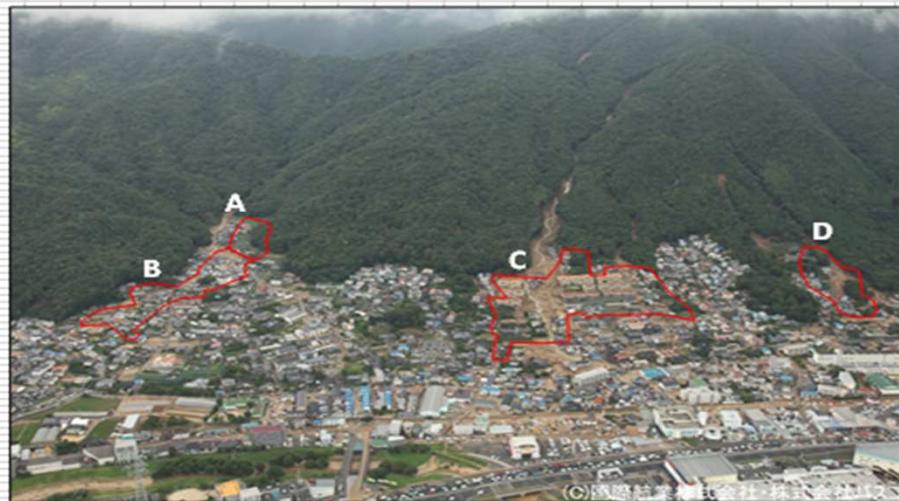


復旧に向けた取り組み

○別所調整池系の復旧

- ・給水区域 安佐南区 八木三、四、六、七丁目
緑井八丁目
- ・給水戸数 1917戸 平成26年8月20日流出バルブを閉め全断水
- ・断水日数 43日間 平成26年8月20日～10月1日

別所調整池系災害復旧状況図

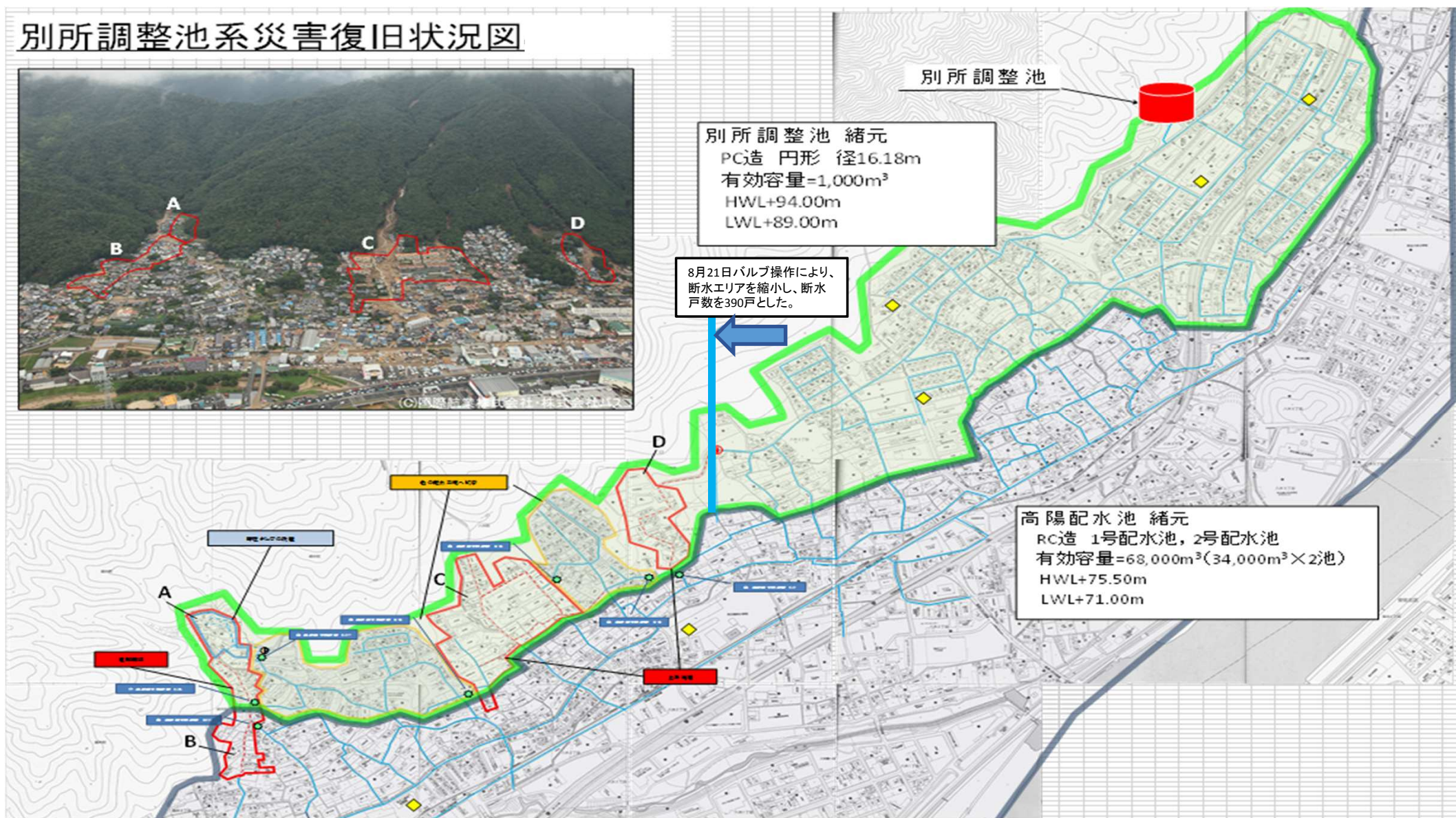


別所調整池

別所調整池 緒元
PC造 円形 径16.18m
有効容量=1,000m³
HWL+94.00m
LWL+89.00m

8月21日バルブ操作により、
断水エリアを縮小し、断水
戸数を390戸とした。

高陽配水池 緒元
RC造 1号配水池, 2号配水池
有効容量=68,000m³(34,000m³×2池)
HWL+75.50m
LWL+71.00m



別所調整池系の復旧対応

●復旧対応(2日目以降の対応:390戸)

①土砂崩れ等の影響のない区域。(173戸)

- ・隣接する高陽配水池系への系統切り替えを実施。
- ・静水圧で約0.2MPa低下。

②道路の崩壊とともに配管が露出し、流出または破損の被害を受けた区域(緑井八丁目)

- ・一部高台に対し、仮設の直結給水ブースターポンプにより給水 (41戸)
- ・仮設配管を布設し、当面の給水を確保し、道路の復旧に合わせて、本復旧を実施。

③土砂やガレキ等が大量に堆積し、管路の調査が困難な区域(八木三丁目) (176戸)

- ・国や県による土砂やガレキの除去に合わせて、管路の調査を実施し、
配管及びバルブ等の状況を確認後、通水作業を実施。

別所調整池系の断水復旧対応

8月21日バルブ締切
断水戸数 1917戸→390戸
に縮小

別所調整池系

仮設加圧ポンプでの給水

土砂・ガレキ堆積

**土砂等除去に合わせて
管路調査及び通水作業**

道路崩壊による 配水管流出破損

仮設配管による復旧

高陽配水池系統への切替対応

高陽配水池系

復旧対応 〔ブースターポンプの設置〕

●設置理由

別所調整池と高陽配水池では静水圧で約0.2MPaの圧力差があり、一部水压不足で給水不可能地区があった。

●対応

直結給水ブースターポンプの設置

配水管の布設 口径75mm 延長57m

★直結給水ブースターポンプ 仕様

- ・給水量 83.4ℓ/min
- ・全揚程 24m
- ・出力 0.75kW
- ・対象戸数 7戸



直結給水ブースターポンプ設置状況

既設管路
新設管路



配水管 TLDCP 75mm L=57m

取り出し管 PP 50mm
L=12, 10m

直結給水
ブースターポンプ

給水対象家屋

給水管 →

下水使用不可 ×

下水使用可 ○

土石流により管路流出し
使用不能

緑井八丁目 仮設配管による復旧図

仮設配管 口径50mm PP 延長 約550m
流出破損管路 口径100~150mm 約350m

断水区域

ブースターポンプ対応

- 既設配水管
- 流出破損管路
- 仮設配管

緑井八丁目 仮設配管 布設状況

